横浜市芸術文化教育プラットフォーム
令和２年度　学校プログラム　募集要項

～小学校・義務教育学校前期課程・特別支援学校の先生方へ～

アーティストが学校へ

第一次募集〆切：令和２年３月１３日（金）

第二次募集〆切：令和２年４月１０日（金）

横浜市芸術文化教育プラットフォーム

認定ＮＰＯ法人ＳＴスポット横浜

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団

横浜市教育委員会

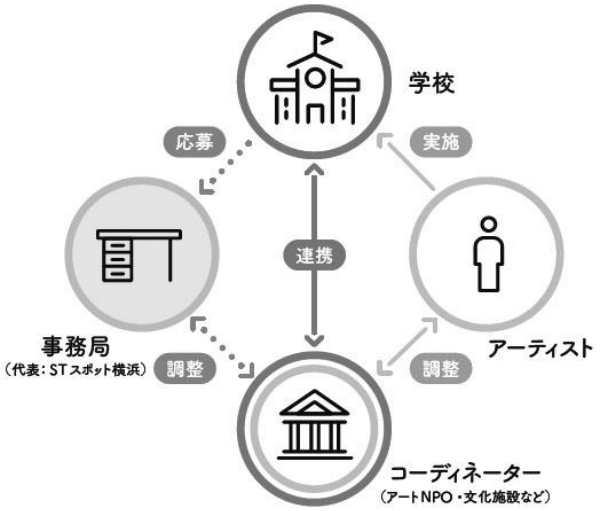
横浜市文化観光局

１．学校プログラムの概要

（1）学校プログラムとは？

アーティストが、直接学校へ出かけます　平成 16 年度にスタートした、子どものための芸術文化・教育事業です※。音楽・演劇・ダンス・美術・伝統芸能など、幅広い分野で活躍しているアーティスト（芸術家）が、直接学校へ出かけます。「体験型プログラム」と「鑑賞型プログラム」の２種類があります。

コーディネーターと先生が、事前に実施内容を調整します　学校プログラムでは、ふだん文化施設や芸術団体で活動しているスタッフが、学校での実施内容を調整するコーディネーターとして、授業づくりを支援します。対象となる学年と教科等のねらいや、ふだんの学校の様子といった先生がもっている情報と、コーディネーターがもつ文化芸術分野に関する専門知識をかけ合わせることで、効果的なプログラムが実施できます。



アートのちからを、学びの基礎づくりに活かします　私たちは、芸術文化のもつ創造性を通して、子どもたちが互いの力を認め合い伸ばしていく過程を大切に考えています。教科等との連動以外に、コミュニケーション能力の育成など、学びの基礎づくりの中で、力を発揮するのがアートです。自由な発想を導き、感性を育てることで、子どもたちの学習活動がより豊かなものになることを期待します。

※横浜市芸術文化教育プラットフォームとしては平成 20 年度より実施しています。

（2）学校プログラムには、２つの種類があります。

体験型プログラム　２～３日程度のプログラムです。具体的な体験を通して、アーティストとともにさまざまなジャンルの創造活動に取り組みます。ワークショップ形式で子どもの潜在的な創造性を引き出し伸ばしていくことを主眼に、体験する過程そのものを大切にしながら実施します。対象は一つの学年、取組は１～２クラス単位で行います。

鑑賞型プログラム　基本的に１日で終了するプログラムです。アーティストによる演奏やパフォーマンスを鑑賞することが基本です。その後アーティストのお話を聞くことで芸術文化を身近に感じることができます。音楽や伝統芸能などの鑑賞を通して、芸術に触れる機会を提供します。対象は一つの学年です。

２．学校プログラムの募集内容

（１）応募資格と対象

横浜市立の小学校、中学校、義務教育学校及び特別支援学校が対象です。なお、応募できるのは、原則として各学校１校で１プログラムのみです。昨年に引き続いての事業実施も可能です。

（２）プログラムの種類

「体験型プログラム」「鑑賞型プログラム」の２種類（詳細は２ページ）あわせて、全 130 校程度、採択する予定です。なお、これまでの取組事例の一部は、プラットフォームのウェブサイト(https://y-platform.org/)でも公開しています。

（３）募集期間と申込み方法

令和２年２月４日(火)から３月 13 日(金)（第一次〆切）まで。その後、空きがある場合は、４月 10 日（金）（第二次〆切）まで募集を続けます。メール添付かＦＡＸで、事務局へ別添の調書をお送りください。横浜市芸術文化教育プラットフォームのウェブサイト（https://y-platform.org/）でも募集要項と実施希望調書のダウンロードが可能です。

横浜市芸術文化教育プラットフォーム事務局
所在地：横浜市西区北幸１－１１－１５　横浜ＳＴビル２０８　認定ＮＰＯ法人ＳＴスポット横浜内
メール：toiawase@y-platform.org　ＵＲＬ：https://y-platform.org/
ＴＥＬ：０４５－３２５－０４１０　ＦＡＸ：０４５－３２５－０４１４

※本事業は、横浜市の令和２年度予算が横浜市会において議決されることを条件として募集しています。

（４）募集にあたっての留意点

・先着順ではありません。
・実施希望が想定校数を上回った場合には、個別に調整させていただきます。
・コーディネーターやアーティストを、応募の際に指定することはできません。
・詳細は、実施決定後、コーディネーターと話し合っていただきます。
・コーディネーターやアーティストの謝金と交通費は、事務局が負担します。消耗品や材料などは、学校側に負担していただく場合もあります。詳しくは、実施決定後にコーディネーターとご相談ください。
・過去に取組を行った学校の場合、以前実施した内容と同様の取組が行われるとは限りません。
・このプログラムは、学校が計画して行う教育活動の一環で実施するものです。

取組のイメージを
映像でご覧いただけます！
横浜市芸術文化教育プラットフォームのウェブサイトでは、学校プログラムの映像を公開しています。各ジャンルの取組の様子をご覧いただけます。応募の参考にしていただければ幸いです。
https://y-platform.org/

３．今後のスケジュール

募集（２月４日（火）～第一次〆切：３月１３日（金）、第二次〆切：４月１０日（金）まで）
この冊子の最後にある希望調書をお送りください。

事務局による実施校の調整（３月～４月）
一部の学校に対して、訪問・電話などの方法でヒアリングを実施する場合があります。より詳しいご希望をお知らせください。次年度に実施しますので、ご担当者が変更になる場合は、確実な引き継ぎをお願いします。

実施校への決定通知（５月より順次）
事務局と学校とで、簡単な取り決めの文書を交わし、実施を決定します。その際、コーディネーターをお知らせします。

実施に向けての調整（５月より順次）
担当コーディネーターと打合せをします。ねらい、ジャンル、回数、アーティストなどを調整します。コーディネーターに学校の詳細な希望とクラス・学年の状況をお伝えください。

アーティストの決定、実施内容の調整（随時）
学校と調整のうえ、アーティストを決定します。その後、適宜打合せを行い、プログラムを組み立てます。日程などもこの段階で決定します（その後も、必要に応じて打合せを行うことがあります）。

プログラム実施
打合せ内容に沿って、プログラムを実施します。時期は、令和２年度（おおむね令和２年６月から、令和３年３月まで）の実施となります。

アンケートの実施、記録写真・映像などの確認、簡易な報告書の提出（実施後２週間程度）
プログラムの改善点やアドバイスなどをいただいた上で、次回以降によりよいプログラムをお届けできるよう、コーディネーターとの振り返り、各資料の提出にご協力ください。

※詳細は、取組実施校の通知の際にお知らせします。

４．実施希望調書の記入例

令和２年度横浜市芸術文化教育プラットフォーム／学校プログラム 実施希望調書

学校名、校長名	西区　　プラットフォーム小学校　　★★★★　　校長
担当教諭名	◎◎◎◎　　ふりがな　　〇〇〇〇 (担当が決まっていない場合は、校長先生のお名前をご記入ください)　　(e-mail: toiawase@y-platform.org)
連絡先	TEL：　１２３　　―　１２３４　　FAX：　５６７　　―　　５６７８
学校の現状 学校プログラムに応募するにあたり、学校の現況について、教えてください。	**本校ではコミュニケーション能力の育成に力を入れた学校づくりを行っています。その中で、来年の２年生は、落ち着きがあって、物事を慎重に進める半面、引っ込み思案でなかなか自分の考えや気持ちを表現することが得意ではない子どもたちが多いように見受けられます。**
達成したい目標 学校プログラムで達成したい目標を選択し（複数可）詳しくご記入ください。	☐表現力　☑コミュニケーション能力　☐創造力　☐想像力　☐感受性　☐集中力 ☐協調性　☐共感力　☐言語力　☐その他（　　） **この体験を通して、普段とは違う自分、そして友だちに気が付き、お互いをより理解しあいながら、適切に話したり聞いたりしようとする態度を育てるきっかけになればと考えています。◎教科等のねらいやかかわりも含めて、お書きください。**
期待する内容 学校プログラムでどんなことをしたいか、お書きください。	**演劇やダンスといった体を動かすジャンルの体験型、または音楽の鑑賞型を希望します。体を動かして、言葉だけに頼らない表現を通して、自分の考えや思いを恥ずかしがらずに伝える体験をさせてあげたいと思っています。またみんなで活動を行うことで、一体感を味わうことができればと思います。**
希望選択	「体験型」「鑑賞型」両方ご記入ください。下記のうち、 ☑体験型（３日程度）を第一希望で申込みます。 ☐鑑賞型（１日程度）を第一希望で申込みます。

	体験型	鑑賞型
予定教科等 ※複数選択可。	☐音楽　☐図画工作・美術　☐総合的な学習の時間 ☑生活　☑国語　☐社会　☐算数・数学　☐理科 ☐技術・家庭・職業　☑体育・保健体育 ☐外国語活動　☑道徳　☐自立活動　☐特別活動 ☐ その他（　　）	☑音楽　☐図画工作・美術　☐総合的な学習の時間 ☑生活　☐国語　☐社会　☐算数・数学　☐理科 ☐技術・家庭・職業　☐体育・保健体育 ☐外国語活動　☐道徳　☐自立活動　☐特別活動 ☐ その他（　　）
希望ジャンル ※複数選択可。現時点で未定なら選択不要。	☐音楽系　☐美術系 ☑演劇系　☑ダンス系 ☐伝統芸能系　☐その他（　　）	☑音楽系　☐美術系 ☐演劇系　☐ダンス系 ☐伝統芸能系　☐その他（　　）
実施対象 ※予定で可。全校での実施は不可。	2年生　2クラス、参加者数　76　人	2年生　2クラス、参加者数　76　人

実施可能時期 ※可能な月に〇をつけてください。	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			〇	〇	〇	〇	〇		

５．お問合せ・お申込み

横浜市芸術文化教育プラットフォーム事務局
所在地：横浜市西区北幸１－１１－１５　横浜ＳＴビル２０８　認定ＮＰＯ法人ＳＴスポット横浜内
メール：toiawase@y-platform.org　ＵＲＬ：https://y-platform.org/
ＴＥＬ：０４５－３２５－０４１０　ＦＡＸ：０４５－３２５－０４１４

※本事業は、横浜市の令和２年度予算が横浜市会において議決されることを条件として募集しています。

横浜市芸術文化教育プラットフォームとは？

横浜の子どもたちの創造性をはぐくみ、豊かな情操を養う機会を拡大するために、横浜などで活動を続けるアート NPO や芸術団体、地域の文化施設を中心に、学校、アーティスト、企業、地域、市民、行政などがゆるやかに連携・協働する場が芸術文化教育プラットフォームです。学校教育とアートをつなぐ「学校プログラム」を通じて、新しいアートの可能性をさぐっています。

申込み先：横浜市芸術文化教育プラットフォーム事務局 [e-mail toiawase@y-platform.org] [FAX ３２５－０４１４]

※本様式は横浜市芸術文化教育プラットフォームのサイト（https://y-platform.org/）よりダウンロードできます。

令和２年度横浜市芸術文化教育プラットフォーム／学校プログラム 実施希望調書

学校名、校長名	区　　学校　　校長
担当教諭名	ふりがな　　(e-mail:　　)
連絡先	TEL：　　―　　FAX：　　―
学校の現状 応募するにあたり、学校の現況について、教えてください。	
達成したい目標 学校プログラムで達成したい目標を選択し（複数可）詳しくご記入ください。	□表現力　□コミュニケーション能力　□創造力　□想像力　□感受性　□集中力 □協調性　□共感力　□言語力　□その他（　　）
期待する内容 学校プログラムでどんなことをしたいかお知らせください。	
希望選択	「体験型」「鑑賞型」両方ご記入ください。下記のうち、 □体験型（３日程度）を第一希望で申込みます。 □鑑賞型（１日程度）を第一希望で申込みます。

	体験型	鑑賞型
予定教科等 ※複数選択可。	□音楽　□図画工作・美術　□総合的な学習の時間 □生活　□国語　□社会　□算数・数学　□理科 □技術・家庭・職業　□体育・保健体育 □外国語活動　□道徳　□自立活動　□特別活動 □その他（　　）	□音楽　□図画工作・美術　□総合的な学習の時間 □生活　□国語　□社会　□算数・数学　□理科 □技術・家庭・職業　□体育・保健体育 □外国語活動　□道徳　□自立活動　□特別活動 □その他（　　）
希望ジャンル ※複数選択可。現時点で未定なら選択不要。	□音楽系　□美術系 □演劇系　□ダンス系 □伝統芸能系 □その他（　　）	□音楽系　□美術系 □演劇系　□ダンス系 □伝統芸能系 □その他（　　）
実施対象 ※予定で可。全校での実施は不可。	年生　クラス、参加者数　人	年生　クラス、参加者数　人

実施可能時期 ※可能な月に○をつけてください。	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月